

図3-1 総教育費の財源構成

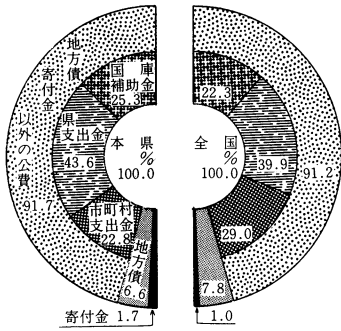


表3 財源別総教育費

財源別	総教育費額 千円	構成比		対前年度増加率	
		本県	全国	本県	全国
総教育費総額	85,125,312	100.0	100.0	15.8	24.6
1 地方債・寄付金 以外の公費	78,093,323	91.7	91.2	24.9	23.4
・国庫補助金	21,548,711	25.3	22.3	13.8	21.9
・都道府県支出金	37,090,089	43.6	39.9	16.3	23.8
・市町村支出金	19,454,523	22.0	29.0	12.2	23.8
2 地方債	5,617,920	6.6	7.8	41.6	44.4
3 寄付金	1,414,069	1.7	1.0	0.3	8.4

※寄付金は「公費に組み入れられた寄付金」と「公費に組み入れられない寄付金（PTA寄付金・その他の寄付金）」の合計額である。

「市町村支出金」がこれに次いでいる。また対前年度増加率を見ると、「地方債」が四十一・六％（全国四十四・四％）と高い増加を示している。

表4 学校教育費の対前年度増加率の推移

対前年度増加率	学校教育費総額		消費的支出		うち教員給与費		資本的支出		うち土地・建築費	
	本県	全国	本県	全国	本県	全国	本県	全国	本県	全国
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
昭和45年度	19.5	21.0	16.6	17.5	16.3	18.4	33.7	33.5	35.4	37.2
昭和46年度	13.1	19.8	13.6	16.3	14.7	16.0	11.5	30.1	12.4	32.8
昭和47年度	17.0	17.0	17.5	18.2	16.8	20.0	18.4	13.8	14.4	14.0
昭和48年度	19.1	24.2	17.8	23.9	19.9	22.5	20.1	25.1	17.1	26.2

※この表の数値は、債務償還費及び各種学校、通信制高校の経費を除いた経費によって算出したものである。

九・一ポイントから二・六ポイントそれぞれ低増加率となっている。更にこの表は最近四年の増加率の推移を示したものである。

三、支出項目別の学校教育費
総教育費の約九割を占めている学校教育費について、主な支出項目を取り上げて、それぞれの増加状況を見ると表4に示すとおりである。また、これを全国平均のそれと比較してみると表4に示すとおりである。また、これを全国平均の増加率に比し

図3-2 財源別対前年度増加率

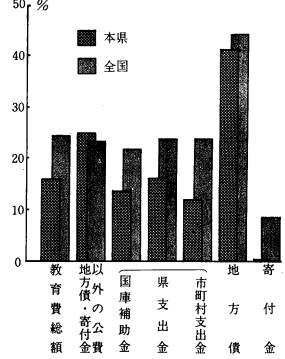


図4-1 生徒1人当たり教育費

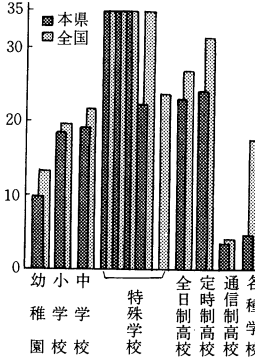


表5 学校種別生徒1人当たりの教育費

学校種別	昭和47年度			昭和48年度			指数(※)		対前年度増加率	
	生徒1人当たり教育費		円	生徒1人当たり教育費		円	本県	全国	本県	全国
	本	全		本	全		%	%	%	%
幼稚園	76,002	121,312	円	100,284	136,872	55	69	31.9	12.8	
小学校	156,816	159,501	円	180,804	198,213	107	100	15.3	24.3	
中学校	155,980	178,610	円	193,032	219,710	107	111	23.8	23.0	
特殊学校	1,047,907	1,289,069	円	1,274,834	1,638,242	705	827	27.1	27.1	
全日制高校	185,577	216,957	円	230,080	269,356	127	136	23.9	24.2	
定時制高校	183,004	241,881	円	244,468	313,777	135	158	33.6	29.7	
通信制高校	30,134	32,962	円	39,227	41,238	21	21	30.2	25.1	
各種学校	33,311	132,074	円	48,477	178,832	27	90	45.0	35.4	

※ 指数は、小学校を100とした場合である。

更にこれを比較してみると、これらの表をこの表で全国平均と比較すると、幼稚園、小学校及び全日制高校の教育費のうち、寄付金による割合を最近三か年について見ると、表6のとおりである。これによると、寄付金の学校教育費に占める比率は小学校を除き低下の傾向にある。この比率については全国的にも同様な傾向が見られる。

表6 最近3か年の寄付金の状況

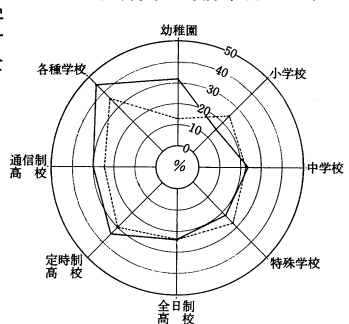
年度	幼稚園		小学校		中学校		全日制高校	
	寄附金額	比率	寄附金額	比率	寄附金額	比率	寄附金額	比率
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
46	13,720	2.55	27	0.77	180,660	1.18	923,191	7.75
47	14,329	1.96	21	0.81	165,732	0.93	819,715	6.21
48	18,492	1.66	23	1.06	170,863	0.80	735,642	4.53

※ 比率は、各教育費総額に占める比率である。

ここで「寄付金とは『公費に組み入れられない寄付金（PTA寄付金・その他の寄付金）の合計額である。』」

四、生徒1人当たり教育費
昭和四十八年度における学校種別の生徒1人当たり教育費の額とその対前年度増加率を見ると表5に示すとおりである。
生徒1人当たり教育費は、最高は特殊学校の百二十七万四千八百三十四円、最低は通信制高校の三万九千二百二十七円である。
また、対前年度増加率を見ると各種学校、定時制高校、幼稚園及び通信制高校の伸びが三十七%を超えている。これを比較すると、幼稚園、小学校及び全日制高校の教育費のうち、寄付金による割合を最近三か年について見ると、表6のとおりである。これによると、寄付金の学校教育費に占める比率は小学校を除き低下の傾向にある。この比率については全国的にも同様な傾向が見られる。

図4-2 学校種別生徒1人当たり教育費の対前年度増加率



これを見ると図4に示すとおりである。